



## リモート管理の設定

この章では、到達不能の Cisco Nexus Cloud Services Platform のリカバリで使用する、スタートアップ コンフィギュレーションでのリモート管理の設定方法について説明します。内容は次のとおりです。

- 「リモート管理の概要」(P.2-1)
- 「リモート管理の設定」(P.2-2)
- 「その他の関連資料」(P.2-3)
- 「リモート管理機能の履歴」(P.2-4)

## リモート管理の概要

冗長 Cisco Nexus Cloud Services Platform のスタートアップ コンフィギュレーションにリモート管理を追加することができ、そのためペアの 1 つが到達不能になった場合にもう一方が自動的にリカバリを試みることができます。

冗長 Cisco Nexus Cloud Services Platform が管理および制御インターフェイスを介して相互に通信できない場合、同時にアクティブになることができます。このプロセスは、スプリットブレイン競合と呼ばれます。Cisco Nexus Cloud Services Platform は、ハイアベイラビリティを使用してピアスイッチからリポートできません。

1 つの Cisco Nexus Cloud Services Platform が到達不能になった場合、スタンバイであればそのピアはアクティブになります。設定済みのリモート管理がある場合、新しくアクティブになった Cisco Nexus Cloud Services Platform は、Cisco Integrated Management Controller (CIMC) がピアに到達可能であれば CIMC インターフェイス上の mgmt0 ポートを介し、到達不能なピアスイッチの電源の再投入を試行できます。アクティブな Cisco Nexus Cloud Services Platform は、スタンバイが失われた場合、リブートコードをただちに開始します。スタンバイ Cisco Nexus Cloud Services Platform は、リブートコードを開始する前に 60 秒間待機します。

冗長 Cisco Nexus Cloud Services Platform 間での通信の喪失に関する詳細については、『Cisco Nexus 1000V High Availability and Redundancy Configuration Guide』を参照してください。

CIMC の詳細については、「Cisco Integrated Management Controller」の項を参照してください。

# リモート管理の設定

スタートアップ コンフィギュレーションでリモート管理を設定することにより、CIMC ソフトウェアの mgmt0 ポートを介して到達不能な Cisco Nexus Cloud Services Platform ピア スイッチの復旧が可能です。

## はじめる前に

この手順を開始する前に、次のことを確認または実行する必要があります。

- Cisco Nexus Cloud Services Platform のインストール時に、Cisco Integrated Management Controller (CIMC) を事前に設定すること。詳細については、『Cisco Nexus Cloud Services Platform Hardware Installation Guide』を参照してください。
- Cisco Nexus Cloud Services Platform に関する次の情報を持っていること。
  - CIMC 管理ポートの IP アドレス
  - CIMC 管理者ログインとパスワード
- この手順に、プライマリおよびセカンダリ Cisco Nexus Cloud Services Platform 両方の、リモート管理設定手順があること。
- アクティブな Cisco Nexus Cloud Services Platform に EXEC モードでログインします。

## 手順の概要

1. **configure terminal**
2. **nexus1010-system remote-mgmt primary ip ipaddr username username password password**
3. **nexus1010-system remote-mgmt secondary ip ipaddr username username password password**
4. (任意) **show running-config**
5. **copy running-config startup-config**

## 手順の詳細

	コマンド	目的
ステップ1	<pre>configure terminal</pre> <p><b>Example:</b> switch# config terminal switch(config)#</p>	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ2	<pre>nexus1010-system remote-mgmt primary ip ipaddr username username password password</pre> <p><b>Example:</b> switch(config)# nexus1010-system remote-mgmt primary ip 172.23.231.51 username admin password ***** switch(config)# </p>	<p>プライマリ Cisco Nexus Cloud Services Platform の実行コンフィギュレーションのリモート管理を設定します。引数は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <i>ipaddress</i> : CIMC 管理ポートの IP アドレス</li> <li>• <i>username</i> : CIMC 管理ソフトウェアの管理者ユーザ名</li> <li>• <i>password</i> : CIMC 管理ソフトウェアの管理者パスワード</li> </ul>

	コマンド	目的
ステップ3	<pre>nexus1010-system remote-mgmt secondary ip ipaddr username username password password</pre> <p><b>Example:</b></p> <pre>switch(config)# nexus1010-system remote-mgmt secondary ip 172.23.231.52 username admin password ***** switch(config)#</pre>	<p>セカンダリ Cisco Nexus Cloud Services Platform の実行コンフィギュレーションのリモート管理を設定します。</p> <p><i>ipaddress</i> : CIMC 管理ポートの IP アドレス</p> <p><i>username</i> : CIMC 管理ソフトウェアの管理者ユーザ名</p> <p><i>password</i> : CIMC 管理ソフトウェアの管理者パスワード</p>
ステップ4	<pre>show running-config</pre> <p><b>Example:</b></p> <pre>switch(config)# show running-config</pre> <pre>!Command: show running-config !Time: Sat Jun 25 03:01:55 2011</pre> <pre>version 4.2(1)SP1(2) no feature telnet</pre> <pre>username adminbackup password 5 \$1\$Oip/C5Ci\$oOdx7oJSlBCFpNRmQK4na. role network -operator network-uplink type 1 nexus1010-system remote-mgmt primary ip 172.23.231.51 username admin password ** ***** nexus1010-system remote-mgmt secondary ip 172.23.231.52 username admin password ***** interface mgmt0 ...</pre> <pre>switch(config)#</pre>	<p>確認のためのリモート管理の設定を含む、実行コンフィギュレーションを表示します。</p>
ステップ5	<pre>copy running-config startup-config</pre> <p><b>Example:</b></p> <pre>switch(config)# copy running-config startup-config</pre>	<p>リブート後に永続的な実行コンフィギュレーションを保存し、スタートアップ コンフィギュレーションにコピーして再起動します。</p>

## その他の関連資料

システムレベルの HA 機能の実装に関する詳細については、次の各項目を参照してください。

- 「関連資料」 (P.2-4)
- 「リモート管理機能の履歴」 (P.2-4)

## 関連資料

関連項目	参照先
CIMC	Cisco Integrated Management Controller
CIMC の設定	『Cisco Nexus Cloud Services Platform Hardware Installation Guide』
仮想サービス ブレードの設定	仮想サービス ブレードの設定
アップリンク設定	ネットワーク アップリンクの設定
ハードウェアのインストールおよびアップリンク接続	『Cisco Nexus Cloud Services Platform Hardware Installation Guide』
ソフトウェアのインストールおよびアップグレード	『Cisco Nexus Cloud Services Platform Software Installation and Upgrade Guide』
スプリットブレインと通信の切断	『Cisco Nexus 1000V High Availability and Redundancy Configuration Guide』
Cisco Nexus Cloud Services Platform のすべてのコマンドのコマンド構文、コマンドモード、コマンド履歴、デフォルト値、使用上の注意、および例	『Cisco Nexus Cloud Services Platform Command Reference』

## リモート管理機能の履歴

ここでは、リモート管理のリリース履歴を示します。

機能名	リリース	機能情報
リモート管理	4.0(4)SP1(1)	この機能が導入されました。